



家具の お取り扱いガイド

家具インテリアリサイクル&リニュー協議会

本ガイドは、家具を長くご使用いただくための一般的な情報をご紹介します。
家具は素材や仕上げの違いにより、適したお手入れ方法が異なる場合がございます。
具体的なお手入れ方法やご不明な点につきましては、製造メーカーまたはご購入先へご
相談いただくことをお勧めいたします。

なお、本ガイドの内容を参考にされたことにより生じた不具合等につきましては、当協
会では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

布のお手入れ

01

定期的に掃除機でゴミを吸い取り、洋服用ブラシなどの軟らかいブラシでブラッシングしてください。布の繊維方向に動かすことが効果的です。



02

肘や座の前部などの手垢や汗による汚れは、布地を特に劣化させやすく、破れの原因になりやすいので常にお手入れをしてください。中性洗剤を温湯（40℃位）で薄め、布に浸し、固く絞って毛方向、または後ろから前、上から下の方向にふいてください。数回繰り返し、その後きれいな温湯でふいてください。



03

飲み物や食べものの汚れは、お湯（40℃位）で薄めた中性洗剤で汚れを落とし、絞った蒸しタオルで洗剤分をよく拭き取り、乾拭きしてください。（吸水性のある布でやさしく拭き取ることがポイントです。）



04

口紅やマジックの汚れは、ベンジン（汚れ落とし用）やアルコールで部分取りをしたあと、汗による汚れの手入れと同じ手順で全体を大きくふいてください。※いずれの場合も、見えない部分でテストをしてから処理を行ってください。



05

撥水機能のついた布地は、基本的には初期撥水機能です。時間の経過とともに撥水性能は落ちます。また防水機能ではございませんので、水分は時間の経過とともに染みこみますので、速やかにふき取ってください。



06

ペットを飼われている方は、犬・猫も含めおしっこなどをされますと、臭い、汚れとも落とすことはできません。アンモニアが原因で布の破れなどにつながりますので、十分ご注意ください。

